

I 教員養成の目標及び目標を達成するための計画

(1) 教員養成の目標

学校法人常葉大学（以下、常葉大学）は、創立者木宮泰彦によって昭和 21 年に創立された。創立者は「戦後の混沌とした日本を再び立ち上がらしめ、光輝ある平和な文化国家を建設するためには、先ず教育の力にまたなければならない。」とのゆるぎない信念のもと、国家や社会の成立の基盤として「教育」を考え、「教育」の力によって、戦後の日本の建設を図ろうとした。この教育の力に対する創立者の信頼と確信こそが、常葉大学の建学の精神の根本である。

この創立者の教育理念は、学校教育の基礎を担う大学創設の道を選び、昭和 55 年に小学校教諭養成という目的を専らとする初等教育課程のみの単科大学として静岡市に「常葉学園大学」を創設した。その後、免許法の改正や教員養成に対する社会のニーズに呼応して、小学校教諭のみならず幼稚園教諭、中学校教諭、高等学校教諭及び特別支援学校教諭の免許状を取得できる教育課程に改編、さらには平成 20 年に静岡県初の教職大学院開設に至っている。

この教員養成に対する常葉大学としての取組は、昭和 63 年浜松市に創設された「常葉学園浜松大学（改名後、浜松大学を経て、現浜松キャンパス）」や、平成 2 年富士市に創設された「常葉学園富士短期大学（改組改編後、富士常葉大学を経て、旧富士キャンパス、現静岡草薙キャンパス）」にも受け継がれ、学部学科の特性及び地域社会からの要請に応えるべく、現在、浜松キャンパスでは 5 免許種、旧富士キャンパスから引継がれた 4 免許種と合わせ、常葉大学全体で 20 免許種以上の認定課程を有するに至っている。

平成 25 年 4 月常葉大学は、「常葉学園大学」、「浜松大学」及び「富士常葉大学」を統合し、教育理念の統一化・再構築を図り 10 学部 19 学科の総合大学として新たにスタートした。このスタートにあたり、建学の精神及び社会に対して果たしてきた役割の実績を踏まえつつ、地域社会からの需要に照らし合わせて、常葉大学の教育理念を《知徳兼備》、《未来志向》、《地域貢献》という 3 つのキーワードに集約した。

《知徳兼備》とは、

「真に広く社会に貢献できる職業人を輩出するために、知識・知能・叡智と人徳・品格・意欲を兼ね備えた正に知徳兼備の人材を養成する。」

《未来志向》とは、

「未来志向の教育・研究を目指し、未来の国家・社会・地域のために貢献する人材を養成する。」

《地域貢献》とは、

「地域密着型の大学として、『地域貢献』できる有能な人材を養成する。」

これらの教育理念を踏まえ本学の教員養成は、その実現に向けて体系的かつ計画的にカリキュラムを編成する。また、これに必要な組織編成を行うとともに、大学全体としての指導体制を確立する。さらに、これまで常葉大学が培ってきた教育活動を充実・発展させ、地域社会のみならず日本の未来の発展に寄与する人材を養成するべく、「堅実な使命感」、「豊かな人間性」、「幅広い社会性」、「専門的知識に裏づけされた実践力」を身に付けた教員の養成を目指すこととする。

これは、文部科学省・静岡県教育委員会などが求める教師像(使命感、倫理観、教育に対する誇り、教育的愛情といった「教育的素養」と、真摯に学び続ける姿勢や豊かな人間性、規範意識といった「総合的人間力」とを併せ持ち、これらを基盤としながら、その維持・向上に努めると共に、実践・省察・改善を繰り返しながら、「授業力」「生徒指導力」「教育業務遂行力」「組織運営力」といった資質・能力をキャリアステージに応じて身に付け、高めていく「学び続ける教員」)に合致したものであり、常葉大学の未来を見据えた教員養成の姿でもある。

(常葉大学で取得できる免許状)

学部	学科・課程	幼・小	中・高	その他
教育学部	初等教育課程	小一種免	中一種免 (国語) 高一種免 (国語) 中一種免 (社会) 高一種免 (地理歴史) 中一種免 (数学) 高一種免 (数学) 中一種免 (理科) 高一種免 (理科) 中一種免 (音楽) 高一種免 (音楽)	特支一種免 (知・肢・病)
	生涯学習学科 生涯スポーツ専攻		中一種免 (保健体育) 高一種免 (保健体育)	
外国語学部	英米語学科		中一種免 (英語) 高一種免 (英語)	
造形学部	造形学科		中一種免 (美術) 高一種免 (美術) 高一種免 (工芸)	
経営学部	経営学科		高一種免 (商業)	
健康プロデュース 学部	健康栄養学科			栄養教諭一種免
	こども健康学科	幼一種免		
	心身マネジメント学科		中一種免 (保健体育) 高一種免 (保健体育)	
社会環境学部	社会環境学科 環境・自然再生コース		中一種免 (理科) 高一種免 (理科)	
保育学部	保育学科	幼一種免		

(2) 目標を達成するための計画

キャンパスごとの計画である。この計画は予定を示したものであるため、変更になる場合がある。

○ 静岡草薙・瀬名キャンパス

(Gとは「ガイダンス」の略記号)

	月	教育実習など	その他
1年	4	初等：授業実践演習(通年)	教職エントリーG①
	6	保育：観察実習 G	
	9		教職エントリーG②
	1	初等：介護等体験申込 G①	
	3	初等：介護等体験申込 G②	教職実践 G(自己評価)
2年	4	次年度小学校教育実習依頼 初等：介護等体験(特別支援学校) G	
	5	初等：介護等体験(特別支援学校) 実施	
	7	初等：介護等体験(社会福祉施設) G 保育：幼稚園教育実習依頼 G	
	8	初等：介護等体験(社会福祉施設) 実施 保育：幼稚園教育実習依頼	
	9	初等教育実習 I (橋小) 「前半組」開始	
	11	初等教育実習 I (橋小) 「後半組」開始	
	12	保育：幼稚園教育実習 G	教員採用試験合格体験を聞く会
	1	初等以外：介護等体験申込 G①	
	2	初等：介護等体験(社会福祉施設) 実施	
	3	小学校教育実習事前 G 初等以外：介護等体験申込 G②	教職実践 G (自己評価)
	3年	4	次年度中等教育実習依頼 G 初等以外：介護等体験(特別支援学校) G
5		初等教育実習 II (小学校) 初等以外：介護等体験(特別支援学校) 実施(経営・社環は3・4年生で実施)	
7		次年度特別支援学校教育実習依頼 初等以外：介護等体験(社会福祉施設) G	小学校教育実習体験発表会
8		初等以外：介護等体験(社会福祉施設) 実施(経営・社環は3・4年生で実施)	
9		保育：幼稚園教育実習 I 期	
10			
11			
12			教員採用試験合格体験を聞く会 教員採用試験模試①
1			教員採用試験説明会①
2		保育：幼稚園教育実習 II 期 初等以外：介護等体験(社会福祉施設) 実施(経営・社環は3・4年生で実施)	
3		中等・特別支援学校教育実習事前 G	教員採用試験模試② 教職実践 G (自己評価)

4 年	4		教員採用試験説明会②・教員採用試験出願
	6	中等教育実習Ⅰ・Ⅱ	
	7		教員採用試験（一次）
	8		教員採用試験（二次）
	9	特別支援学校教育実習	免許状一括申請説明会
	10	中等教育実習体験発表会	免許状一括申請書類提出 教員採用試験合格発表 講師登録 G
	3		教員免許状授与

○浜松キャンパス

	月	教育実習など	その他
1 年	4		教職エントリーガイダンス 4年生教育実習報告会 [幼稚園・第Ⅱ期]
	10		教育実習報告会 [商業・栄養・保健体育] 3年生教育実習報告会 [幼稚園・第Ⅰ期]
	1	「保育基礎演習」幼稚園見学 [幼稚園]	
2 年	4		教職課程ガイダンス 教職実践ガイダンス 4年生教育実習報告会 [幼稚園・第Ⅱ期]
	6		教育実習ガイダンス [幼稚園・第Ⅱ期]
	8	次年度教育実習依頼 [幼稚園]	
	10		教育実習報告会 [商業・栄養・保健体育] 3年生教育実習報告会 [幼稚園・第Ⅰ期]
	1		教職オリエンテーション(教育実習) [商業・保健体育]
3 年	4		教職課程ガイダンス 教職実践ガイダンス 教職オリエンテーション(教育実習) [栄養] 4年生教育実習報告会 [幼稚園・第Ⅱ期]
	4 ～	次年度教育実習依頼 [商業・保健体育]	
	5	次年度教育実習依頼 [栄養]	
	8	教育実習事前訪問 [幼稚園・第Ⅰ期]	
	9	教育実習 [幼稚園・第Ⅰ期]	
	10		教育実習報告会 [商業・栄養・保健体育] 教育実習報告会 [幼稚園・第Ⅰ期]
	12		介護等体験実習報告会 [保健体育]
	1	教育実習事前訪問 [幼稚園・第Ⅱ期]	教育実習ガイダンス [商業・栄養・保健体育] 介護等体験実習ガイダンス [保健体育]

	2	教育実習 [幼稚園・第Ⅱ期]	
4 年	4		教職課程ガイダンス 教職実践ガイダンス 教育実習ガイダンス [商業・栄養・保健体育] 教育実習報告会 [幼稚園・前年度第Ⅱ期]
	6	教育実習 [商業・栄養・保健体育]	
	7	介護等体験実習 (特別支援学校) [保健体育] ※	
	9		免許状一括申請説明会 [商業・幼稚園・保健体育]
	10		免許状一括申請書類提出 [商業・幼稚園・保健体育] 教育実習報告会 [商業・栄養・保健体育]
	11	介護等体験実習 (社会福祉施設) [保健体育] ※	
	12		介護等体験実習報告会 [保健体育] 免許状個人申請ガイダンス [栄養]
	3		免許状授与 [商業・幼稚園・保健体育]

※ 静岡県教育委員会・静岡県社会福祉協議会により、介護等体験実習の時期が決定される。

(参考) 教育実習計画の概要

本学における教育実習の概要は、以下の通りである。

いずれの場合も、事前・事後指導が前提 (必修) である。

学部	科目名等	実習校・園	該当免許状	単位数	実施時期等
教育 (初等)	初等教育実習Ⅰ	附属橘小学校	小学校教諭	2単位	2年次後期8回 (60時間以上)
	初等教育実習Ⅱ	協力小学校 附属橘小学校	小学校教諭	3単位	3年次3週間 (90時間以上)
	中等教育実習Ⅰ	協力中学校 附属中学校	中学校教諭	4単位	4年次4週間 (120時間以上)
	中等教育実習Ⅱ	協力高等学校 附属高等学校	高等学校教諭	2単位	4年次2週間 (60時間以上)
	特別支援学校教育実習	協力特別支援 学校	特別支援学校 教諭	2単位	4年次2週間 (60時間以上)
教育 (生球°) 外国語 造形	中等教育実習B	協力中学校 附属中学校	中学校教諭	4単位	4年次4週間 (120時間以上)
	中等教育実習A	協力高等学校 附属高等学校	高等学校教諭	2単位	4年次2週間 (60時間以上)
社会環境	中等教育実習B	協力中学校 附属中学校	中学校教諭	4単位	4年次4週間 (120時間以上)
	中等教育実習A	協力高等学校 附属高等学校	高等学校教諭	2単位	4年次2週間 (60時間以上)

保 育	教育実習（幼稚園）	協力幼稚園 附属幼稚園	幼稚園教諭	5 単位	3 年次 4 週間 (120 時間以上)
経 営	中等教育実習 A	協力高等学校 附属高等学校	高等学校教諭	2 単位	4 年次 2 週間 (60 時間以上)
健康プロ (こども)	教育実習（幼稚園）	協力幼稚園 附属幼稚園	幼稚園教諭	5 単位	3 年次 4 週間 (120 時間以上)
健康プロ (心身)	中等教育実習 B	協力中学校 附属中学校	中学校教諭	4 単位	4 年次 4 週間 (120 時間以上)
	中等教育実習 A	協力高等学校 附属高等学校	高等学校教諭	2 単位	4 年次 2 週間 (60 時間以上)
健康プロ (栄養)	学校栄養教育実習	協力小学校 協力中学校	栄養教諭	1 単位	4 年次 1 週間 (30 時間以上)

※中学校と高等学校の両方の免許取得予定者は原則として、中学校の教育実習を履修する。